◆◇　カリキュラムポリシー　◇◆
Ⅰ．各分野の考え方
２．専門基礎分野
人体を系統だてて理解し、健康・疾病・障害に関する観察力、判断力を強化するため、生化学、人体の構造と機能、微生物学、病態生理学、臨床栄養学、薬理学等を臨床で活用可能なものとして学ぶ内容とした。 人体の構造と機能の理解を深めるため演習を設定した。また、病態アセスメント演習Ⅰで、フィジカルイグザミネーションの基礎を学び、さらに病態アセスメント演習Ⅱは既習知識を活用して臨床判断しながら看護実践できる能力を身につける内容とした。 人々が生涯を通じて健康や障害の状態に応じて社会資源を活用できるように必要な知識と基礎的な能力を養う内容とし、保健医療福祉に関する基本概念、関係法規や社会福祉、関係する職種の役割の理解と多職種と連携・協働できる実践力を身につける科目を設定した。